

平成29年度東通村防災訓練

9月2日(土)、小田野沢漁港において、東通村、東通村消防団、東通消防署、むつ警察署などの関係機関、一般住民を含む約400名が参加し、平成29年度東通村防災訓練を行いました。

今回は、「青森県東方沖を震源とする地震が発生し、村では震度5強、地震により家屋の火災・倒壊、広範囲にわたる停電、水道管・電話線の断裂等の被害が多数発生した」との想定で各種訓練を実施しました。

住民避難訓練では、中・南地区6集落80名が参加。巡回広報による避難の呼びかけや避難経路の確認を行いました。

また、火災防御訓練では、早掛平自主防災会、東通消防署、東通消防団が、火災が起きてからの初期消火、応援の要請、消火するまでを実演。見事な連携を見せました。

その他にも、ポータブル

衛星車展示、災害用伝言ダイヤルの説明、火災防御訓練、交通事故救出訓練、炊き出し訓練、車両救助救出訓練など、様々な状況を想定した各種の訓練を実施。訓練に参加した住民の方々も、消火器による初期消火訓練、天ぷら油火災の実演やAED(除細動器)による救急救命法の説明など、災害時の自衛・応急対策などを体験しました。

今年村では台風による大きな被害は特にありませんが、今後も台風の影響が心配されます。いざという時に備え、災害時の対応や、防災意識の啓蒙に努め、日頃から防災に対する意識を持ちましょう。



災害対策本部長を務める越善靖夫村長



給水管の復旧を実演



連携のとれた消火活動



避難住民を誘導



炊き出し訓練



車両からの救出活動



住民による初期消火訓練

◆訓練項目◆

- ①住民避難訓練(村内6集落80名) ②初期消火訓練 ③AED(除細動器)・応急処置 ④電源車・配電災害復旧現地指揮車説明 ⑤ポータブル衛星車・災害用伝言ダイヤル説明 ⑥給水管漏水復旧・給水訓練(東通村管工事協会) ⑦炊き出し訓練 ⑧交通事故救出・緊急交通路確保訓練 ⑨火災防御訓練 ⑩車両救助救出訓練